

2022 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科  | 理学療法士学科 |                 | 科 目 区 分  | 専門基礎分野             | 授業の方法   | 講義            |
|--|---------|-----------------|--|--------------------|---|---------------|
| 科 目 名  | 老年学     |                 | 必修/選択の別  | 必修                 | 授業時数(単位数)   | 30 (2) 時間(単位) |
| 対 象 学 年  | 2年      |                 | 学期及び曜時限  | 前期                 | 教室名   | 普通教室          |
| 担 当 教 員  | 田中 利昭   | 実務経験と<br>その関連資格 | 理学療法士として、医療機関・福祉機関・教育機関で従事していた                   |                    |   |               |
| 《授業科目における学習内容》   |         |                 |  |                    |   |               |
| 高齢者社会のわが国において、高齢者の医療・福祉・介護などに対するニーズが高まっていることから、学際的にアプローチする老年学の考え方、実践方法などを学び、高齢者のリハビリテーションについて理解する。 |         |                 |  |                    |   |               |
| 《成績評価の方法と基準》   |         |                 |  |                    |   |               |
| グループワーク、定期試験、出欠および受講状況から総合的に評価する。  |         |                 |  |                    |   |               |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》  |         |                 |  |                    |   |               |
| 標準PTOT専門基礎分野「老年学」第5版(医学書院)、配布資料  |         |                 |  |                    |   |               |
| 《授業外における学習方法》  |         |                 |  |                    |   |               |
| 授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習をすること。   |         |                 |  |                    |   |               |
| 《履修に当たっての留意点》  |         |                 |  |                    |   |               |
| 教科書および配布資料を中心に講義を行います。<br>我が国の超高齢社会の現状を知り、理学療法士として何ができるのか模索していきましょう。                               |         |                 |  |                    |   |               |
| 授業の方法  | 内 容     |                 |  | 使用教材               | 授業以外での準備学習<br>の具体的な内容                                       |               |
| 第1回  | 講義形式    | 授業を通じての到達目標     | 高齢者に接する機会がきわめて多い医療人として、高齢者に関する正しい認識と専門的な知識を理解する。 | 指定テキスト<br>配布資料(適宜) | (事前学習)<br>テキストを読む 30分<br>(事後学習)<br>老化と老年病について復習する 30分       |               |
|  |         | 各コマにおける授業予定     | 理学療法と老年学のかかわり、老化と老年病の考え方                         |                    |   |               |
| 第2回  | 講義形式    | 授業を通じての到達目標     | 生理機能の加齢変化、運動機能、精神心理面について理解する。                    | 指定テキスト<br>配布資料(適宜) | (事前学習)<br>テキストを読む 30分<br>(事後学習)<br>生理機能の加齢変化について復習する 30分    |               |
|  |         | 各コマにおける授業予定     | 加齢に伴う変化①   |                    |   |               |
| 第3回  | 講義形式    | 授業を通じての到達目標     | 生理機能の加齢変化、運動機能、精神心理面について理解する。                    | 指定テキスト<br>配布資料(適宜) | (事前学習)<br>テキストを読む 30分<br>(事後学習)<br>運動・精神機能の加齢変化について復習する 30分 |               |
|  |         | 各コマにおける授業予定     | 加齢に伴う変化②   |                    |   |               |
| 第4回  | 講義形式    | 授業を通じての到達目標     | 高齢者の定義および人口動態について理解する。高齢者との接し方・言葉遣い・態度について理解する。  | 指定テキスト<br>配布資料(適宜) | (事前学習)<br>テキストを読む 30分<br>(事後学習)<br>高齢者との接し方について復習する 30分     |               |
|  |         | 各コマにおける授業予定     | 高齢者の定義および人口動態、高齢者との接し方                           |                    |   |               |
| 第5回  | 講義形式    | 授業を通じての到達目標     | 高齢者の全体像、総合機能評価について理解する。                          | 指定テキスト<br>配布資料(適宜) | (事前学習)<br>テキストを読む 30分<br>(事後学習)<br>高齢者総合機能評価について復習する 30分    |               |
|  |         | 各コマにおける授業予定     | 高齢者の機能評価、栄養状態の評価                                 |                    |   |               |

| 授業の方法 |             | 内 容   | 使用教材               | 授業以外での準備学習<br>の具体的な内容  |
|-------|-------------|---|--------------------|--|
| 第6回   | 講義形式        | 授業を通じての到達目標<br>高齢者の代表的な症候、老年症候群の概念や日常生活活動(ADL)とのかかわりについて理解する。 | 指定テキスト<br>配布資料(適宜) | (事前学習)<br>テキストを読む 30分<br>(事後学習)<br>老年症候群について復習する 30分         |
|       | 各コマにおける授業予定 | 高齢者に多い症候と老年症候群  |                    |  |
| 第7回   | 講義形式        | 授業を通じての到達目標<br>高齢者の骨・運動器疾患について理解する。                           | 指定テキスト<br>配布資料(適宜) | (事前学習)<br>テキストを読む 30分<br>(事後学習)<br>高齢者の骨・運動器疾患について復習する 30分   |
|       | 各コマにおける授業予定 | 代表的な老年症候群(1)  |                    |  |
| 第8回   | 講義形式        | 授業を通じての到達目標<br>高齢者の循環器・消化器疾患について理解する。                         | 指定テキスト<br>配布資料(適宜) | (事前学習)<br>テキストを読む 30分<br>(事後学習)<br>高齢者の循環器・消化器疾患について復習する 30分 |
|       | 各コマにおける授業予定 | 代表的な老年症候群(2)  |                    |  |
| 第9回   | 講義形式        | 授業を通じての到達目標<br>高齢者の呼吸器疾患について理解する。                             | 指定テキスト<br>配布資料(適宜) | (事前学習)<br>テキストを読む 30分<br>(事後学習)<br>高齢者の呼吸器疾患について復習する 30分     |
|       | 各コマにおける授業予定 | 代表的な老年症候群(3)  |                    |  |
| 第10回  | 講義形式        | 授業を通じての到達目標<br>高齢者の神経疾患、精神疾患について理解する。                         | 指定テキスト<br>配布資料(適宜) | (事前学習)<br>テキストを読む 30分<br>(事後学習)<br>高齢者の精神疾患について復習する 30分      |
|       | 各コマにおける授業予定 | 代表的な老年症候群(4)  |                    |  |
| 第11回  | 講義形式        | 授業を通じての到達目標<br>高齢者の内分泌代謝疾患、血液・免疫疾患について理解する。                   | 指定テキスト<br>配布資料(適宜) | (事前学習)<br>テキストを読む 30分<br>(事後学習)<br>高齢者の内分泌代謝疾患について復習する 30分   |
|       | 各コマにおける授業予定 | 代表的な老年症候群(5)  |                    |  |
| 第12回  | 講義形式        | 授業を通じての到達目標<br>高齢者の腎疾患、泌尿器疾患について理解する。                         | 指定テキスト<br>配布資料(適宜) | (事前学習)<br>テキストを読む 30分<br>(事後学習)<br>高齢者の泌尿器疾患について復習する 30分     |
|       | 各コマにおける授業予定 | 代表的な老年症候群(6)  |                    |  |
| 第13回  | 講義形式        | 授業を通じての到達目標<br>高齢者の皮膚・口腔疾患、感染症、耳鼻咽喉疾患、眼疾患について理解する。            | 指定テキスト<br>配布資料(適宜) | (事前学習)<br>テキストを読む 30分<br>(事後学習)<br>高齢者の皮膚疾患について復習する 30分      |
|       | 各コマにおける授業予定 | 代表的な老年症候群(7)  |                    |  |
| 第14回  | 講義形式        | 授業を通じての到達目標<br>高齢者を取り巻く環境について理解する。                            | 指定テキスト<br>配布資料(適宜) | (事前学習)<br>テキストを読む 30分<br>(事後学習)<br>高齢者を取り巻く環境について復習する 30分    |
|       | 各コマにおける授業予定 | 高齢者の医療・看護・介護、高齢者のリハビリテーション①                                   |                    |  |
| 第15回  | 講義形式        | 授業を通じての到達目標<br>高齢者医療の特徴やリハビリテーションについて理解する。                    | 指定テキスト<br>配布資料(適宜) | (事前学習)<br>テキストを読む 30分<br>(事後学習)<br>高齢者のリハビリテーションについて復習する 30分 |
|       | 各コマにおける授業予定 | 高齢者の医療・看護・介護、高齢者のリハビリテーション②                                   |                    |  |